

| | |
|------------|-------|
| 地域産業委員会 | |
| 令和4年12月15日 | |
| 産業経済部 | 資料30番 |
| 所管 | 産業振興課 |

令和4年度「卓越した技能表彰者（現代の名工）」における表彰について

令和4年度「卓越した技能表彰者（現代の名工）」において、大田区から1名が表彰されたので報告する。

1 「卓越した技能者表彰」とは

この表彰は、技能の世界で活躍する職人や技能の世界を志す若者に目標を示し、技能者の地位と技能水準の向上、優れた技能の継承などを目的に毎年実施されている。表彰の対象は、金属加工、機械器具組立・修理、衣服の仕立、大工などの職業を分類した全20部門に該当し、卓越した技能を持つ、その道で第一人者と目されている技能者である。

厚生労働大臣が毎年1回、被表彰者に表彰状、卓越技能章（楯及び徽章）及び褒賞金を授与する。

2 受賞者数

受賞者数：150名（東京都からは12名表彰）

表彰式：令和4年11月14日（月）

（表彰式出席者は20部門のうち代表者20名）

会場：リーガロイヤルホテル東京

3 被表彰者

イービーエム株式会社代表取締役 朴 栄光（パク ヨンガン）氏

コンベンションエンジニアとして表彰。第20部門（その他の職業）として選出され、部門別代表者として表彰式に招待。社名のイービーエム（EBM）は、Engineering Based Medicine（工学的見地に基づいた医療）の略。

2006年8月 創業、大田区産学連携施設入居。

2008年11月 大田区大森南四丁目工場アパート（テクノ FRONT 森ヶ崎）に移転。

2021年10月 HiCity K404 にイービーエム羽田医療技能訓練所を開設し、臨床工学技士の告示研修の受け入れを開始。

4 表彰を受けた技能の概要

【医学会の発展に寄与】

医工学の豊富な知見を有し、冠動脈バイパス手術の訓練シミュレータを開発した。現在では、広く専門学会の公式シミュレータとして採用されている。その独自性、希少性の高い技術・技能は医学界の発展に多大な貢献を及ぼしている。

福島県に訓練施設を開設した他、場所にとらわれずリモートで実技訓練できる環境を整備し、後進への指導・育成についても高い評価を得ている。

【既存の技術を融合させ、新たな仕組みを実現】

「効率的・効果的医療技能トレーニングを世界に提供する」ことを目標とし、早稲田大学大学院在学中に大田区産学連携支援施設において起業。「航空・ものづくり・ビジネス」を駆使して、日本全国・世界のどこへでも手術訓練を一気通貫で提供。

航空業界の安全を担保するシステムに着目し、自ら飛行機操縦訓練を継続し、これを医療技能訓練に活用。大学院の医工連携研究、大田区のものづくり、飛行機の操縦訓練によるノウハウを駆使し、医師・医療従事者、並びに医療機器メーカーの「医療技能訓練ニーズ」に最短最速で対応。

「学会（コンベンション）」における医療技能訓練は世界的にニーズが高いが、シミュレータ、ロジスティクス、DX、映像配信等、必要な技術分野をすべて自ら活用、融合し新たなコンベンションデザインに挑戦。コロナ禍でもオンライン手術競技会など新たな仕組みを実現。



〔小型航空機を操縦し、
日本全国に医療訓練を提供〕



〔日本臨床工学技士への
タスクシフト業務実技研修の全国展開〕